

沖縄キリスト教学院大学
2018年度
学生満足度調査結果報告書

2019年2月28日

IRセンター

2018年度 沖縄キリスト教学院大学 学生満足度調査結果

この学生満足度調査は、卒業学年の学生を対象に卒業前の1月に任意で実施したアンケート調査である。英語コミュニケーション学科 89名からの回答をもとに満足度を分析した。

I. アンケートの集計結果 (%)

(1) 資格や知識の習得に関する満足度

「資格や知識の習得に関する満足度」を図1に示した。すべての質問において「5.大変満足している」と「4.やや満足している」を合わせた割合（以降、選択肢5-4と記す）が、73%以上であった。質問1-1「自分の好きな勉強ができる」と1-2「幅広い知識を身につけることができる」はともに92%であり満足度が高いといえる。

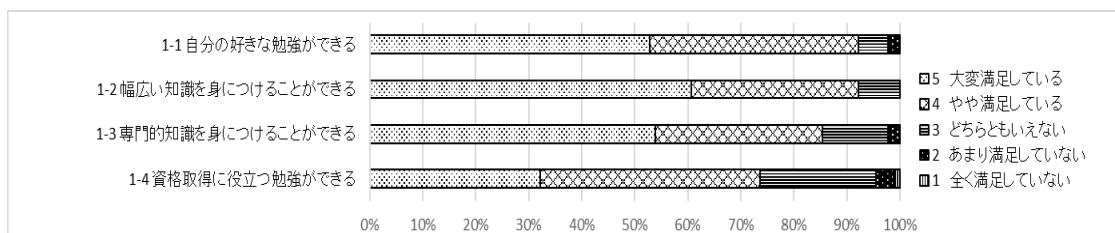


図1. 資格や知識の習得に関する満足度

(2) 授業または教員に関連した満足度

「授業または教員に関連した満足度」を図2に示した。10項目の質問のうち、選択肢5-4の割合が最も高かったのは「1-14 先生方が授業のとりくみに熱心である」(94%)であった。90%を超える質問は、教員の満足度である1-11、13でもみられた。

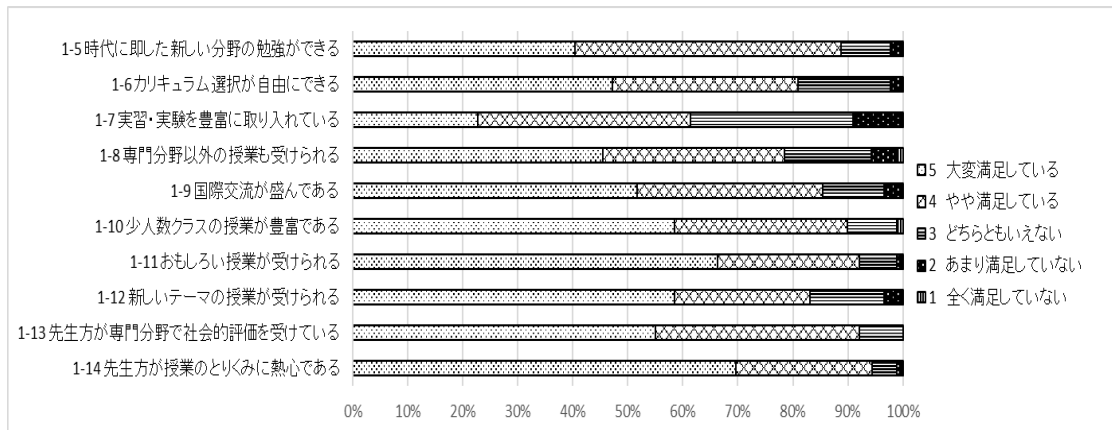


図2. 授業または教員に関連した満足度

(3) 大学施設に関する満足度

「大学施設に関する満足度」を図3に示した。5項目の質問のうち最も満足度が高かったのは「1-17 校舎・教室がきれいである」で選択肢 5-4 が 84%であった。ついで「1-18 図書館が使いやすい」が 82%であった。一方 IT などの情報環境や、研究室・実験室の設備環境についての満足度はどちらも 60%以下であった。

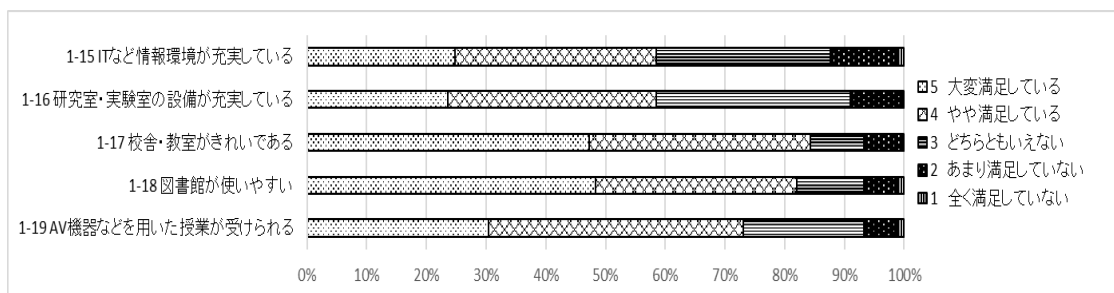


図3. 大学施設に関する満足度

(4) サークルや大学で行われるイベントに関する満足度

「サークルや大学で行われるイベントに関する満足度」を図4に示した。「2-3 学園祭で盛り上がることができる」の選択肢 5-4 が 67%、「2-4 大学や学生が主催するイベントに参加できる」が 68%と大学のイベントについての満足度はどちらも 7 割弱の満足度であった。しかしクラブ・サークル活動についてはいずれも 30%未満と満足度は低く、特徴的なのは、選択肢 3「どちらともいえない」の割合が多いことである。満足していない学生も多いが関心が薄い学生も多いといえる。

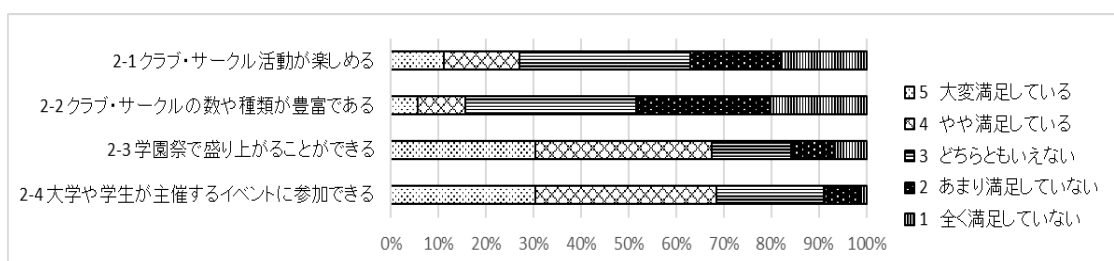


図4. サークルや大学で行われるイベントに関する満足度

(5) 支援制度に関する満足度

「支援制度に関する満足度」を図5に示した。キャリア支援にかかる 2-5、2-6 では選択肢 5-4 の割合が高い。特に「2-6 大学が親身に就職指導をしてくれる」は 93%と非常に高くキャリア支援課のきめ細かな学生への働きかけが想像できる。逆に、2-7、2-8 ではいずれも 30%未満であった。ここでも前述のクラブ・サークルの質問結果と同様に選択 3「どちらともいえない」の割合が多く、関心が薄いととることができる。しかし、大学側のサークルへの協力については、満足していないと回答した学生が一定数いるため、必要に応じて大学側からの協力が必要であろう。

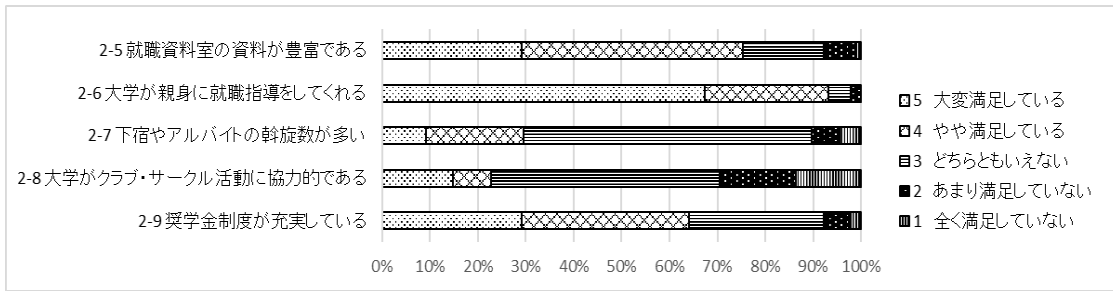


図 5. 支援制度に関する満足度

(6) 教室・研究室以外の大学施設に関する満足度

「教室・研究室以外の大学施設に関する満足度」を図 6 に示した。2-10、2-14 では選択肢 5-4 が 80% であり満足度は高いといえる。しかし、「2-12 食堂が充実している」「2-15 周辺に遊ぶ場所や飲食できるところが多い」「2-16 通学に便利である」の 3 質問はいずれも 50% 未満であった。特に「食堂」と「通学に便利」については「満足していない」と回答した学生が多いことが特徴的である。

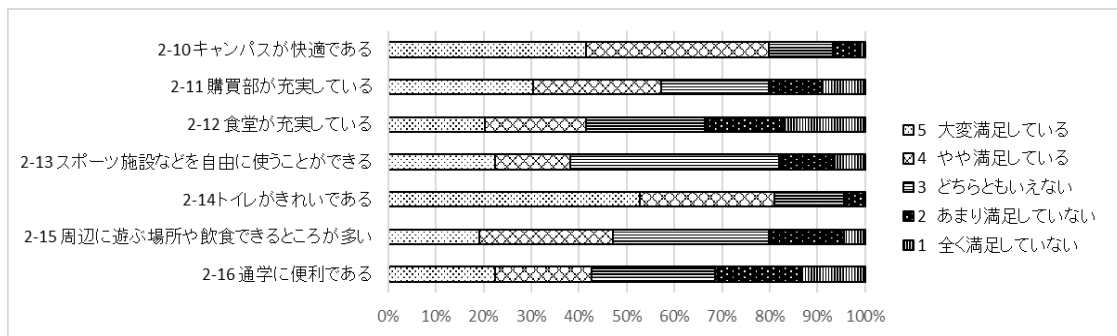


図 6. 教室・研究室以外の大学施設に関する満足度

(7) 交流関係における満足度

「交流関係における満足度」を図 7 に示した。このカテゴリーの中で最も選択肢 5-4 の割合が高かったのは「3-2 いろいろなタイプの人と知り合える」(96%) であった。また「3-4 尊敬できる先生方がいる」(94%) も満足度が高かった。交流関係に関する他の質問についても高い満足度を示しているが、学外交流を示す「3-6 他の大学との交流がさかんである」については 23% と満足度は低い。

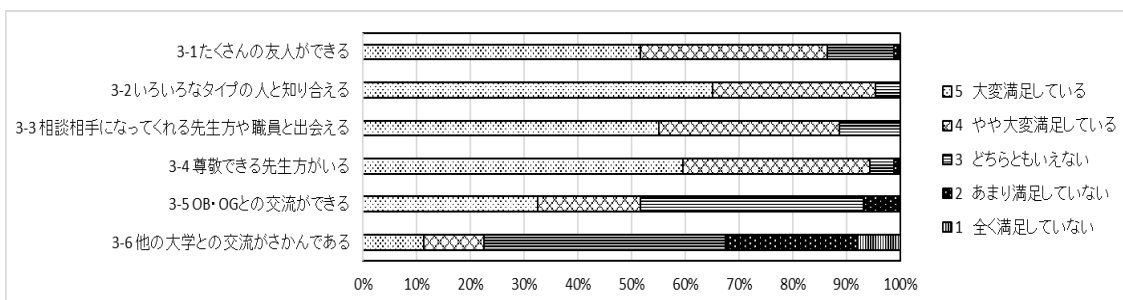


図 7. 交流関係における満足度

(8) 大学のイメージの満足度

「大学のイメージの満足度」を図 8 に示した。この結果をみると、学生からみる本学のイメージは「明るく個性的」が圧倒的に多かった。比較的少ないのが「まじめ」なイメージであった。

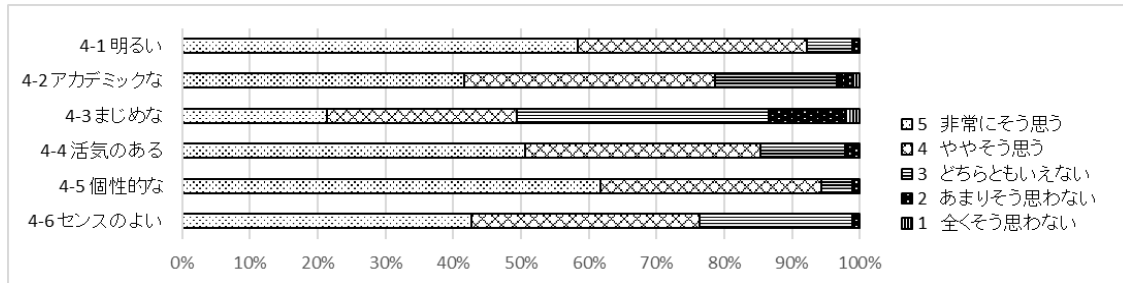


図 8. 大学のイメージの満足度

(9) キリスト教教育に関する満足度

「キリスト教教育や建学の精神に関する満足度」を図 9 に示した。「5-1 キリスト教への理解や関心が深まった」と「5-4 平和教育が充実している」で選択肢 5-4 がそれぞれ 75%、84%であった。本学の教育理念の特色でありしっかり反映できた結果といえる。

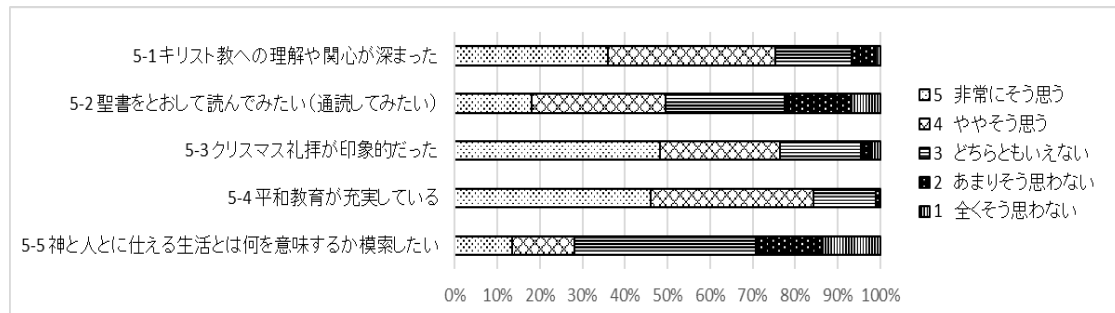


図 9. キリスト教教育に関する満足度

《アンケート集計結果》

(単位：人)

質問事項	英語コミュニケーション学科				
	大変満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足していない
1. 自分の好きな勉強ができる	47	35	5	2	0
2. 幅広い知識を身につけることができる	54	28	7	0	0
3. 専門的知識を身につけることができる	48	28	11	2	0
4. 資格取得に役立つ勉強ができる	28	36	19	3	1
5. 時代に即した新しい分野の勉強ができる	36	43	8	2	0
6. カリキュラム選択が自由にできる	42	30	15	2	0
7. 実習・実験を豊富に取り入れている	20	34	26	8	0
8. 専門分野以外の授業も受けられる	40	29	14	4	1
9. 国際交流が盛んである	46	30	10	3	0
10. 少人数クラスの授業が豊富である	52	28	8	0	1
11. おもしろい授業が受けられる	59	23	6	1	0
12. 新しいテーマの授業が受けられる	52	22	12	3	0
13. 先生方が専門分野で社会的評価を受けている	49	33	7	0	0
14. 先生方が授業のとりにくみに熱心である	62	22	4	1	0
15. ITなど情報環境が充実している	22	30	26	10	1
16. 研究室・実験室の設備が充実している	21	31	29	8	0
17. 校舎・教室がきれいである	42	33	8	6	0
18. 図書館が使いやすい	43	30	10	5	1
19. AV機器などを用いた授業が受けられる	27	38	18	5	1
1. クラブ・サークル活動が楽しめる	10	14	32	17	16
2. クラブ・サークルの数や種類が豊富である	5	9	32	25	18
3. 学園祭で盛り上がる事ができる	27	33	15	8	6
4. 大学や学生が主催するイベントに参加できる	27	34	20	7	1
5. 就職資料室の資料が豊富である	26	41	15	6	1
6. 大学が親身に就職指導をしてくれる	60	23	4	2	0
7. 下宿やアルバイトの斡旋数が多い	8	18	53	5	4
8. 大学がクラブ・サークル活動に協力的である	13	7	42	14	12
9. 奨学金制度が充実している	26	31	25	5	2
10. キャンパスが快適である	37	34	12	5	1
11. 購買部が充実している	27	24	20	10	8
12. 食堂が充実している	18	19	22	15	15
13. スポーツ施設などを自由に使うことができる	20	14	39	10	6
14. トイレがきれいである	47	25	13	4	0
15. 周辺に遊ぶ場所や飲食できるところが多い	17	25	29	14	4
16. 通学に便利である	20	18	23	16	12
1. たくさんの友人ができる	46	31	11	1	0
2. いろいろなタイプの人と知り合える	58	27	4	0	0
3. 相談相手になってくれる先生方や職員と出会う	49	30	10	0	0
4. 尊敬できる先生方がいる	53	31	4	1	0
5. OB・OGとの交流ができる	29	17	37	6	0
6. 他の大学との交流がさかんである	10	10	40	22	7
1. 明るい	52	30	6	1	0
2. アカデミックな	37	33	16	2	1
3. まじめな	19	25	33	10	2
4. 活気のある	45	31	11	2	0
5. 個性的な	55	29	4	1	0
6. センスのよい	38	30	20	1	0
1. キリスト教への理解や関心が深まった	32	35	16	5	1
2. 聖書をおとして読んでみたい(通読してみたい)	16	28	25	14	6
3. クリスマス礼拝が印象的だった	43	25	17	2	2
4. 平和教育が充実している	41	34	13	1	0
5. と人々に仕える生活とは何を意味するか模索したい	12	13	38	14	12